

新型コロナウイルス感染症 拡大防止対策等について

東京都医師会 副会長
角田 徹

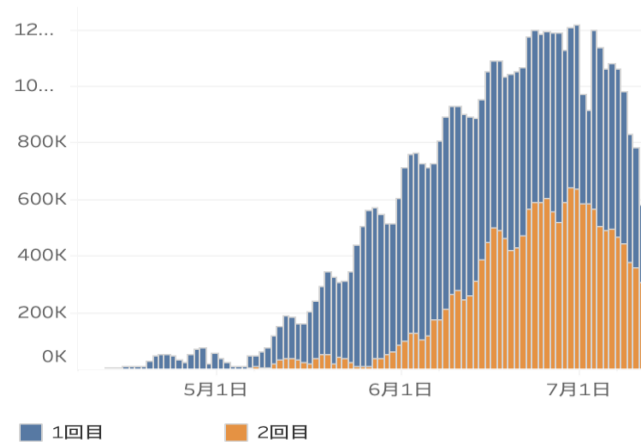
新型コロナウイルスワクチン接種状況

(総接種回数の内訳)

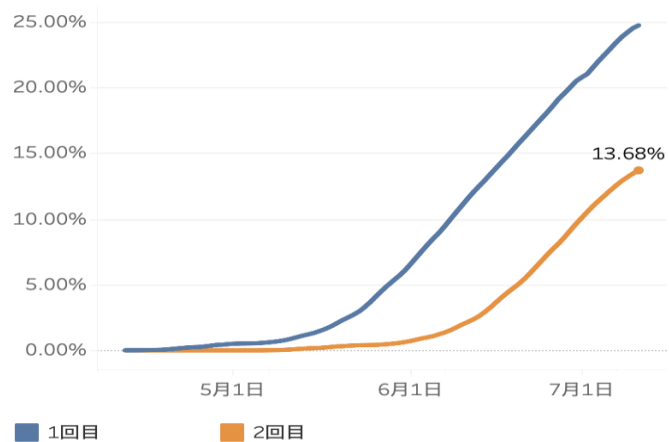
	全体		うち高齢者	
	回数	接種率	回数	接種率
合計	60,257,292	—	43,551,049	—
うち1回以上接種者	37,601,999	29.6%	27,014,247	76.1%
うち2回接種完了者	22,655,293	17.8%	16,536,802	46.6%

内閣官房 情報通信技術（IT）総合戦略室作成

接種数日次推移



接種率日次推移



新型コロナウイルスワクチン供給状況

<ファイザーワクチン(主に高齢者)>

●第1～8クール(2021年3月～6月)

全国 68,341箱(約3,932万人分)

東京都 6,555箱(約378万人)

●第9～14クール

(2021年7月～9月:1クールあたり10,000箱(2回接種として約585万人分)の供給)

全国 61,600箱(約3,600万人分)

東京都 2,987箱(174万人分)(第9、10クール)

※東京都へは 第10クール(2021年7月)までで10,588,890回分が供給され、
12歳以上人口(約1,254万人)の42%(2回接種として)のカバー率

現場からの状況判断とお願い

- 1) 高齢者(東京都では約312万人)の接種希望者に関しては、7月末を待たずに完了できる見込み
- 2) 東京都医師会では、かかりつけ医を中心に6,080の医療機関(当会所属医療機関の約60%)での個別接種と、自治体と協働した集団接種にて、ワクチン接種の徹底を目指している
- 3) 職域接種についても、当会を始めとした医療関係団体が東京商工会議所と協力して行っており、各地区における接種も進行中である
- 4) ワクチン接種は厳密な予約管理が必要であり、地区行政や医療機関に保管されている量は、接種対象者が決まっている。また、接種票ベースのため接種後の報告・集計にタイムラグがある。
- 5) ワクチン供給は、当初の計画通りに入ってくるが、接種機会の増加(予約・希望数の重複等)により、現時点で需要と供給が不安定となっている。希望する国民分のワクチンは確保されているので、焦らずに理性的に順番を待っていただきたい。9月末までには、接種希望者分は提供される。